

令和 6 年度後期全学教育センター「学生による授業アンケート」の結果

信州大学全学教育センター点検評価・FD 委員会

全学教育センターでは、令和 6 年度後期に「学生による授業アンケート」を原則として学期最後の授業日に行い、対象科目全てを WEB にて実施した。

アンケートの質問項目は、以下のとおりである。

＜アンケート質問項目＞

- 1-1. 必修・選択の別を記入して下さい。（2 択） ※1-1. の選択肢（必修，選択）
- 1-2. この授業が掲げた目標に，あなたは到達しましたか。（5 択）
- 1-3. 学習を進める上で，シラバスは役に立ちましたか。（5 択）
- 1-4. 内容を理解する上で適切な授業外学習が課されましたか。（5 択）
- 1-5. この授業のために，あなたは一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。（5 択）
※1-5. の選択肢（3 時間以上，2 時間以上 3 時間未満，1 時間以上 2 時間未満，30 分以上 1 時間未満，30 分未満）
- 1-6. この授業に対するあなたの態度は良かったですか（欠席をしない，課題等を期限内に提出する，私語・居眠りをしない，質問をするなど，積極的に受講しましたか）。（5 択）
- 1-7. あなたは，この授業の一連の経験を通して，達成感を得ましたか。（5 択）
- 1-8. この授業を受けて，あなたができるようになったことや学んだことを書いてください。（自由記述）
- 1-9. この授業を受けて，あなたにとってもっとも価値があったもの・ことを書いてください。（自由記述）
- 2-1. 教員は，熱意・意欲をもって授業を行っていましたか。（5 択）
- 2-2. 教員の話し方は，明瞭で聞き取りやすかったですか。（5 択）
- 2-3. 教員は，板書・資料・スクリーン等を見やすく示していましたか。（5 択）
- 2-4. 教員は，シラバスの各項目に沿って授業をしましたか。（5 択）
- 2-5. 教員は，学生の理解度を確認（小テスト，リアクションペーパー，口頭など）しながら進めましたか。（5 択）
- 2-6. この授業について，改善すべきと思った事，教員が工夫をしていると思った事，その他，意見，要望等がありましたら，書いてください（自由記述）
- 2-7. この授業では，15 回（1 単位の授業の場合は 8 回）の授業時間が確保されていましたか。（3 択）
- 2-8. この授業では，「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に，学修の補充を受けましたか。（3 択）

アンケートの結果は，全学教育センター教員の改善報告を受け点検評価・FD 委員が内容について検討・解析した。以下に回答について，科目区分ごとにその結果を報告する。

1. はじめに

令和6年度後期アンケートは、全学教育センターで実施される全ての授業を受講する延べ21,612名の学生を対象として実施された。その結果、対象延べ人数の40%に当たる延べ8,596名から回答を得た(2/7集計時)。回答率は、昨年度の同時期と比較すると、2ポイント低い結果となった。また、主に紙媒体で実施をしていた2019年度の同時期と比較すると、20ポイント低い結果となった。

アンケート項目は、前ページの枠内の17項目である。そのうち、項目1-1～1-9は高等教育研究センターの設定した項目で、主として学生自身に関する質問である。項目2-1～2-8は学生から見た授業および教員に関する質問である。1-1～1-9の項目において、自由記述である項目1-8・1-9・2-6を除いた項目を数値化して、以下の図1～3のように、授業タイプ別に集計した。

なお、項目2-7及び2-8は令和5年度から新たに加わったものである。令和5年度から「信州大学における授業の出席に関する要項」が実施され、「学生は、履修する授業の全ての回に出席することが基本」となった。また、「学修の補充の対象とする事由」に該当した際に、学生からの申し出があれば当該授業時間分の学修について補充をして、履修上の不利益とならないよう配慮することが定められた。新しい制度が実施できているかを確認するため、設問が追加された。図4に授業時間の確保、図5に学修の補充に関して全ての授業の回答結果を示している。

図1 【講義科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）

開講年度： 令和6年度 対象期間： 後期

授業種別： 講義

集計人数(実数)：3767 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。						
2	授業目標に到達しましたか。						
3	シラバスは役に立ちましたか。						
4	適切な授業外学習が課されましたか。						
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。						
6	あなたの態度は良かったですか。						
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。						
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか						
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか						
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか						
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか						
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか						
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述					

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図2【演習科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）

開講年度： 令和6年度 対象期間： 後期

授業種別： 演習

集計人数(実数)：619 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	601					
2	授業目標に到達しましたか。	252 334 219					
3	シラバスは役に立ちましたか。	235 288 73 17					
4	適切な授業外学習が課されましたか。	304 279 28 4					
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	140 215 165 58 41					
6	あなたの態度は良かったですか。	290 283 37 1					
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	333 249 27 1					
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか	412 184 16					
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか	381 205 23 1					
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか	361 217 33 4					
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか	323 267 22 1					
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか	280 262 61 1					
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述					

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図3【外国語科目】

「授業アンケート」学部別集計表

対象部局： 共通教育（全学教育センター）
 開講年度： 令和6年度 対象期間： 後期 授業種別： 外国語
 集計人数(実数)：3892 人

番号	設 問	0%	20%	40%	60%	80%	100%
1	必修・選択の別を記入して下さい。	3771					
2	授業目標に到達しましたか。	1038	2443	323	48		
3	シラバスは役に立ちましたか。	1076	2037	573	58		
4	適切な授業外学習が課されましたか。	1475	2103	230	52		
5	一週間あたりどのくらい授業外で学習しましたか。	800	1863	1047	46		
6	あなたの態度は良かったですか。	1377	2020	379	9		
7	授業の一連の経験を通して、達成感を得ましたか。	1249	2200	329	14		
8	できるようになったことや学んだことを入力してください。	自由記述					
9	もっとも価値があったもの・ことを入力してください。	自由記述					
10	教員は、熱意・意欲をもって授業を行っていますか	2252	1492	11			
11	教員の話し方は、明瞭で聞き取りやすいですか	2127	1499	18	2		
12	教員は、板書・資料・スクリーン等を見やすく示していますか	2046	1563	20	1		
13	教員はシラバスの各項目に沿って授業をしていますか	1762	1829	23	2		
14	教員は、学生の理解度（小テスト、リアクションペーパー、口頭など）を確認しながら進めていますか	1939	1665	21	2		
15	この授業について、意見、要望等がありましたら、入力してください。	自由記述					

青：強くそう思う、水色：そう思う、緑：どちらでもない、ピンク：そう思わない、赤：全くそう思わない

※1.の選択肢 青：必修、水色：選択

※5.の選択肢 青：30分未満、水色：30分以上～1時間未満、緑：1時間以上～2時間未満、ピンク：2時間以上～3時間未満、赤：3時間以上

図4.授業時間の確保(令和6年後期 全授業)

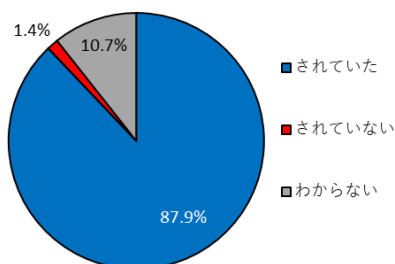
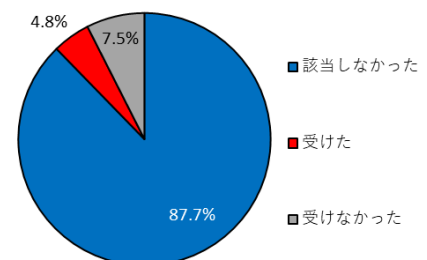


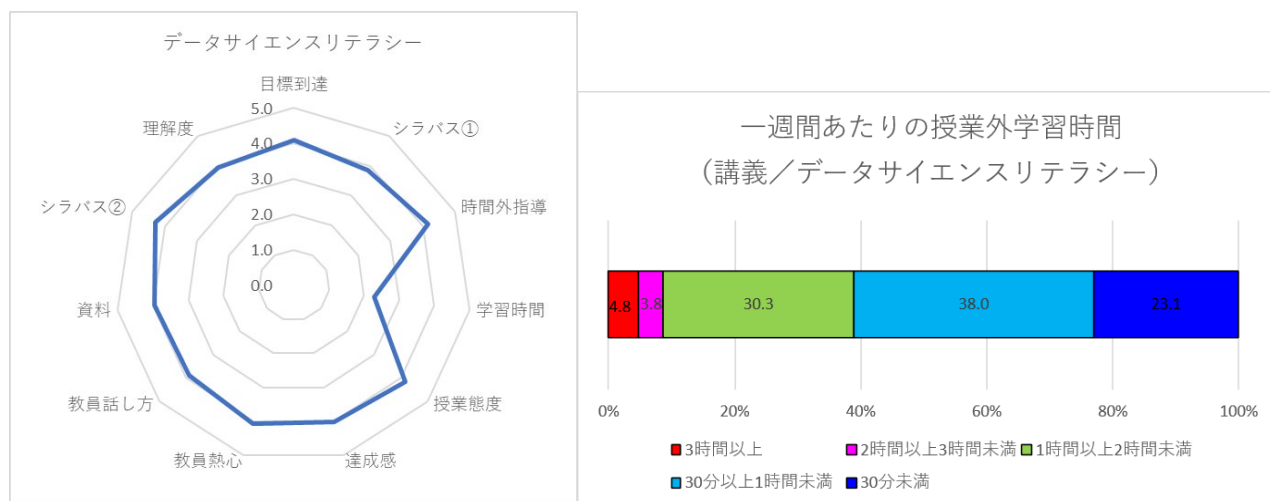
図5.学修の補充(令和6年度後期 全授業)



2. 基盤系（データサイエンスリテラシー、統計・科学史・現代社会論、健康）

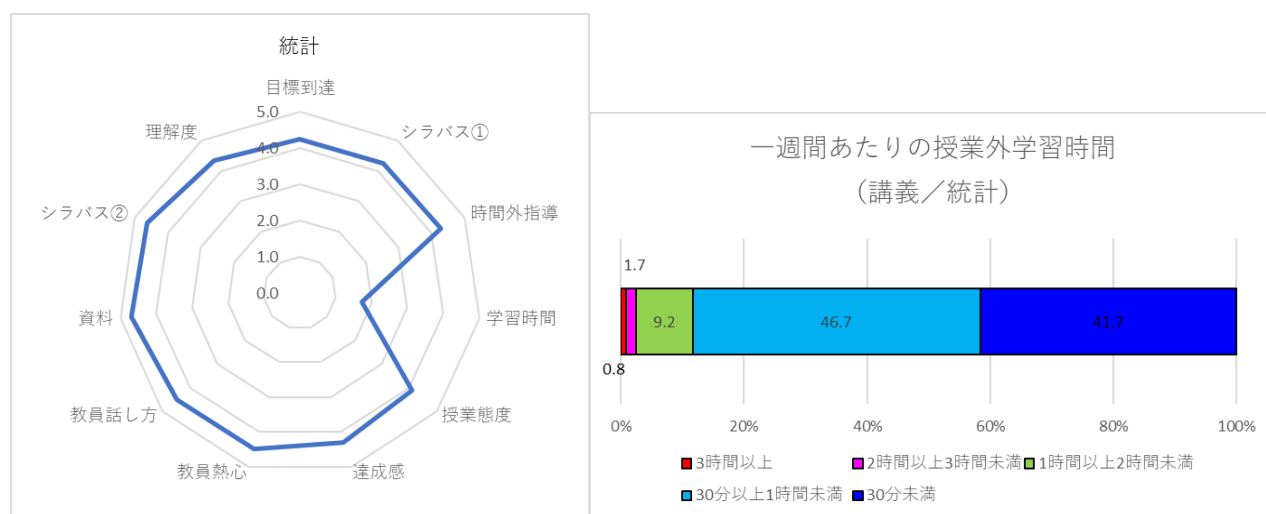
〔データサイエンスリテラシー〕

〔データサイエンスリテラシー〕は、令和5年度に新設された科目（区分）である。全ての授業をオンデマンド形式で実施するため、教員と学生との接触が多いとは言えない。そのためなのか、他の区分と比較して、全体的に若干ネガティブな回答傾向を示している。「達成感」と「教員の熱意・意欲」、「達成感」と「適切な授業外学習が課されていたか」で相関係数が0.9を超える強い正の相関が見られたものの、サンプル数が5（クラス）と少ないため、本調査のみで傾向を把握することは難しい。一週間あたりの授業外学習時間に関しては、2時間未満を回答した学生が大多数であった。



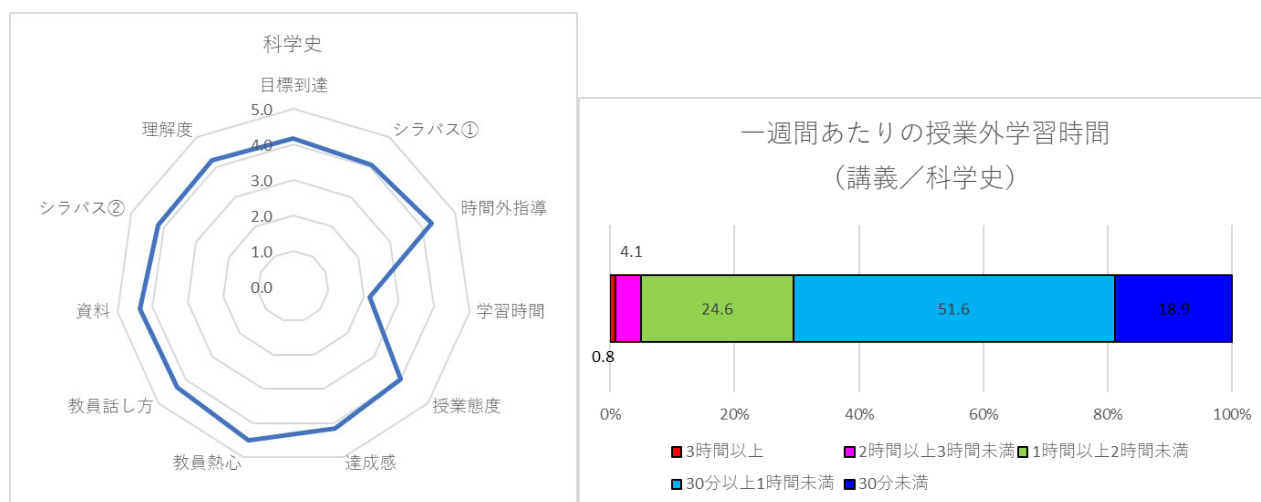
〔統計〕

〔統計〕では、講義科目全体の平均と概ね同様の結果（各設問に関する回答の平均値）が得られた。一週間あたりの授業外学習時間は4割以上が30分未満、4割以上が30分以上1時間未満であり、この割合は昨年度後期から増加している。項目間の相関については、「適切な授業外学習が課されていたか」と「達成感」のあいだに強い正の相関が見られたが、それ以外の項目間には相関は見られなかった。



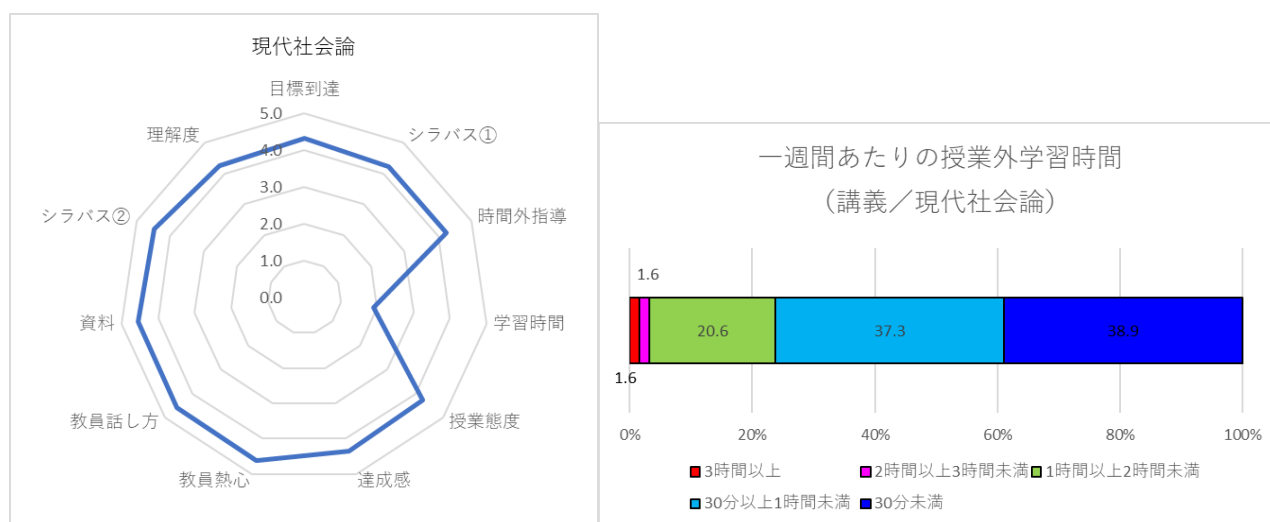
[科学史]

〔科学史〕では、ほぼ全ての項目において、講義科目全体の結果と同様の傾向を示した。「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」において「達成感」との間に正の相関関係が認められた。一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約70%が1時間未満であった。



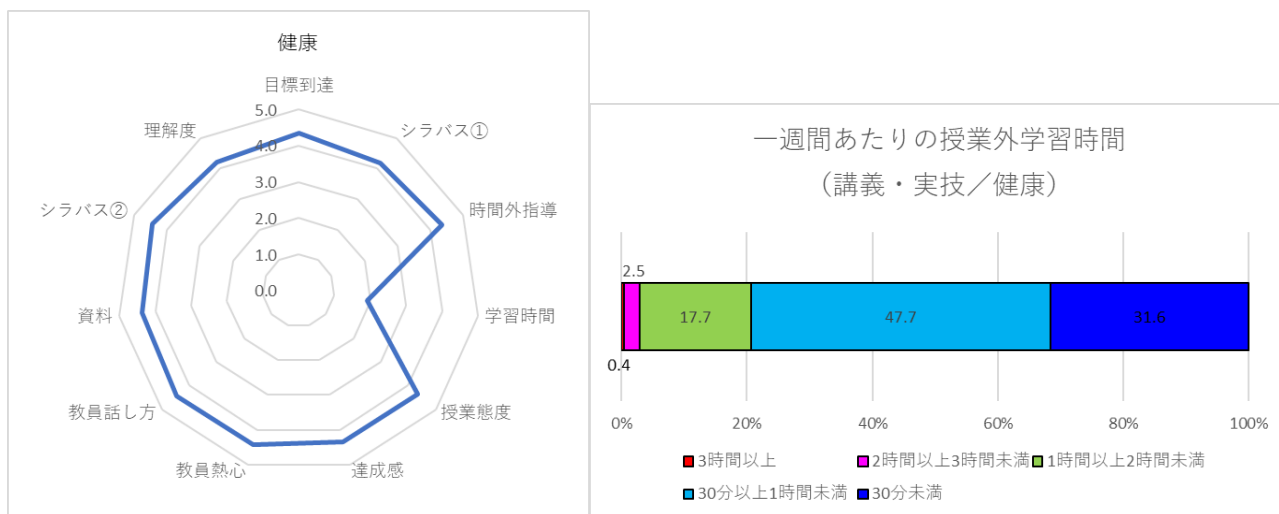
[現代社会論]

〔現代社会論〕では、「教員の熱意・意欲」と「達成感」および「適切な授業外学習が課されていたか」と「授業外学習時間」との間に正の相関関係が認められた。一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、75%を超える学生が1時間未満と回答している。



[健康]

〔健康〕では、ほぼ全ての項目において、全体の傾向と同一であった。また、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に正の相関関係が認められた。一週間あたりの授業外学習時間に関しては、約80%が1時間未満であった。

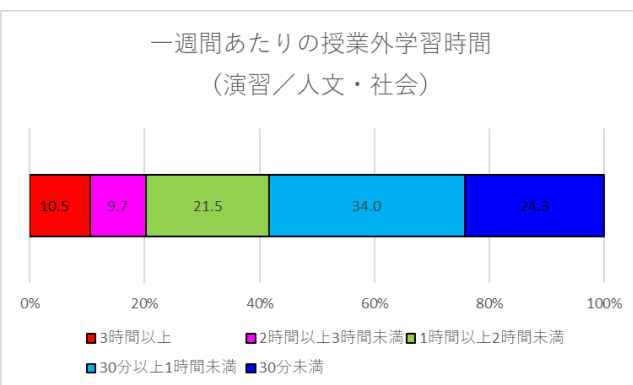
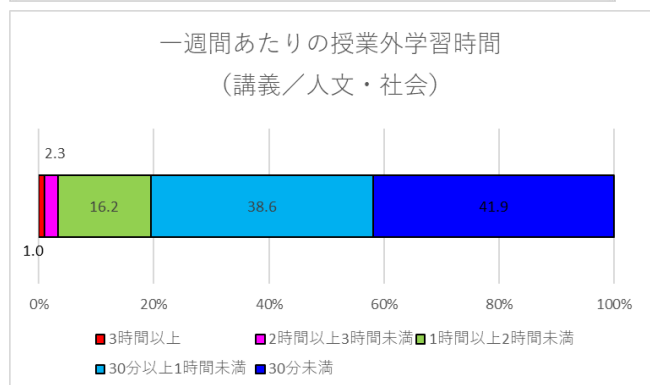
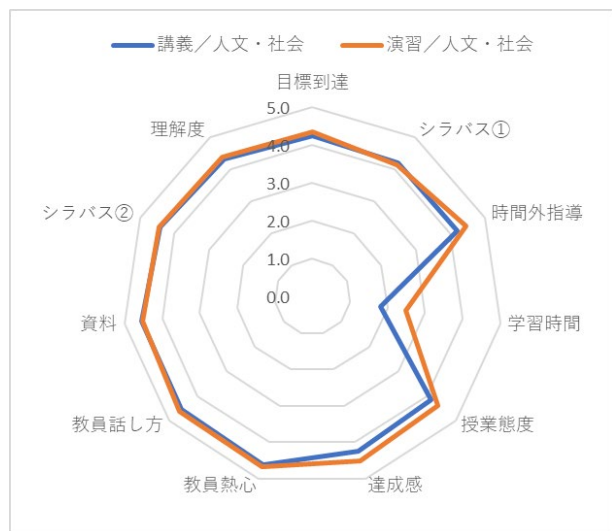


3. 教養系

〔人文・社会〕

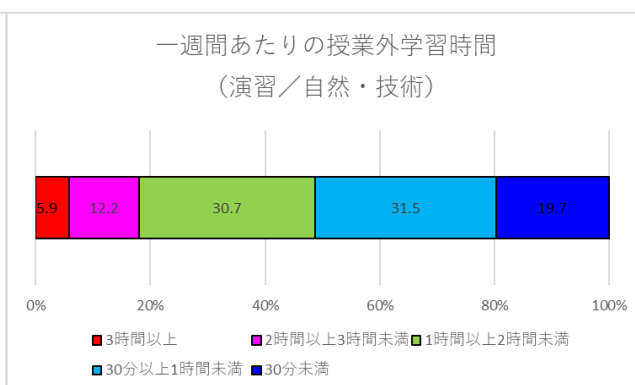
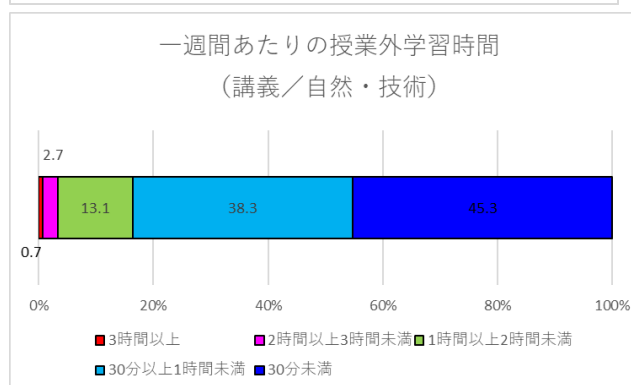
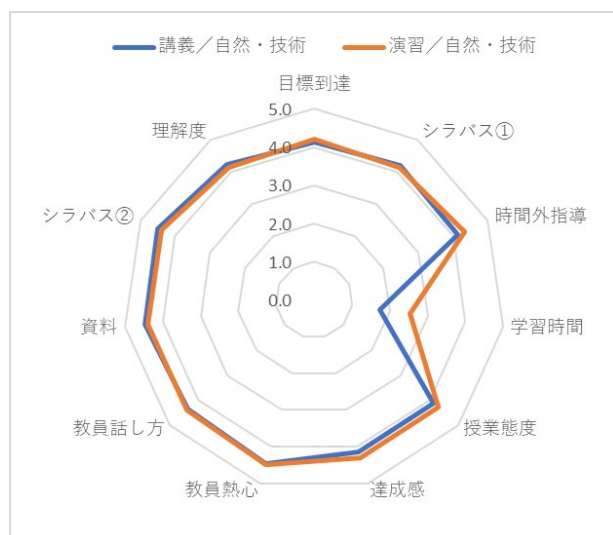
〔人文・社会〕では、ほぼ全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、一週間あたりの「授業外学習時間」は講義科目で約 8 割、演習科目で約 6 割の学生が 1 時間未満となっている。

講義科目、演習科目とも、「達成感」と、学生が感じる「教員の熱意・意欲」との間には正の相関関係が認められる。講義科目では、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関関係は見出せなかった。大人数の授業でも学生が高い「達成感」を得ている例もあり、注目される。



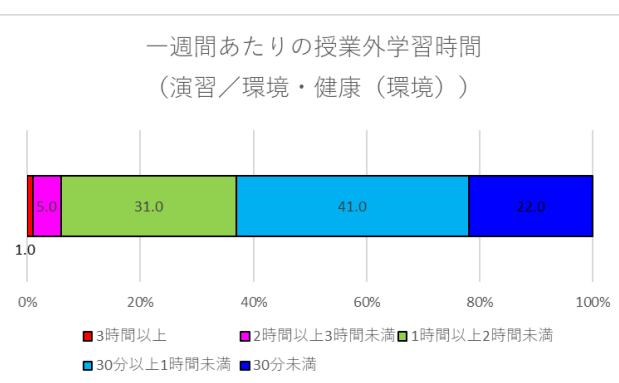
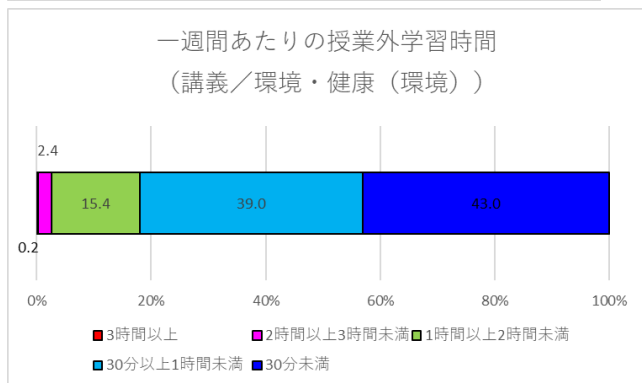
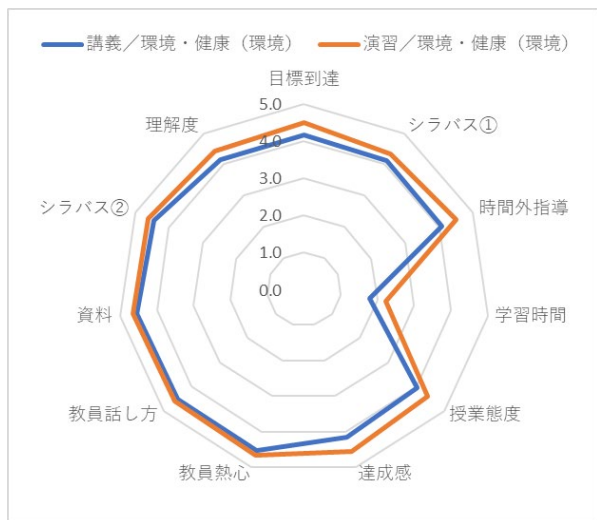
〔自然・技術〕

〔自然・技術〕の講義科目では、授業外学習時間がやや短いことを除けば、全ての項目において講義科目全体の平均とほぼ同様の結果となった。演習科目では、全ての項目において演習科目全体の平均とほぼ同様の結果となった。一週間あたりの授業外学習時間については演習科目の方が長くなっている。講義科目・演習科目ともに、「達成感」と「適切な授業外学習が課されていたか」との間に比較的高い正の相関が見られ、講義科目ではさらに「達成感」と「教員の熱意・意欲」との間に比較的高い正の相関が見られた。



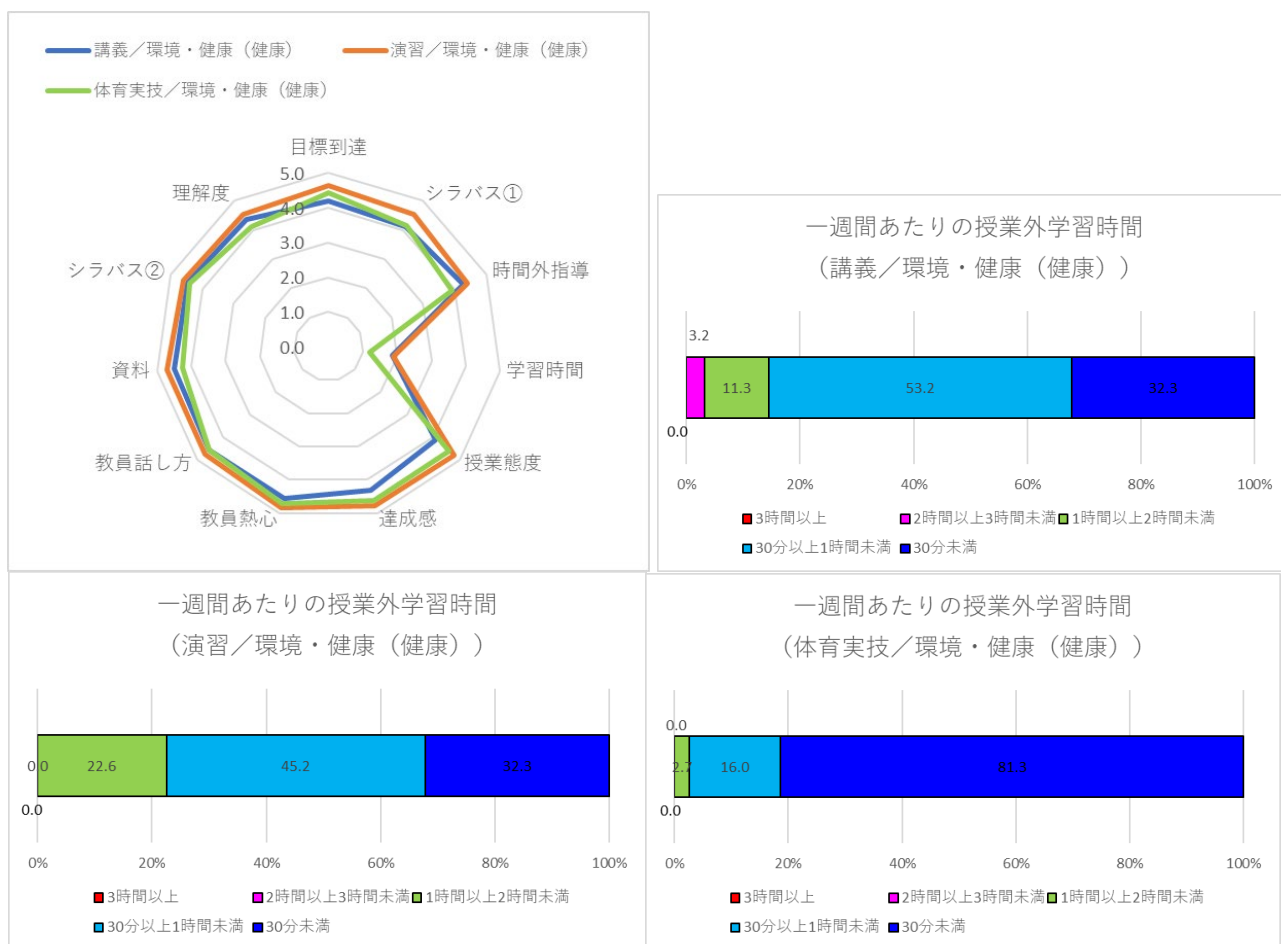
[環境・健康（環境）]

〔環境・健康（環境）〕では、全ての調査項目において、講義科目、演習科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。ただし、一週間あたりの「授業外学習時間」は講義科目で 82%，演習科目で 63%の学生が 1 時間未満となっている。演習科目では、「達成感」と「適切な授業外学習時間が課されていたか」との間に正の相関が見られた。講義科目では、「クラスサイズ（受講登録者数）」と「達成感」との間には相関関係は見出されなかった。



[環境・健康（健康）]

[環境・健康（健康）]では、講義科目と演習科目は全体の結果と同様の傾向であった。実技科目は、学習時間が低い値を示していた。各項目の相関について、演習科目と実技科目では、「教員の熱意・意欲」と「達成感」、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「授業外学習時間」において正の相関関係が認められた。講義科目はサンプル数が少ないため対象外とした。一週間あたりの授業外学習時間に関しては、講義科目では約 85%，演習科目では約 80%，実技科目では約 95%が 1 時間未満であった。



4. 外国語科目

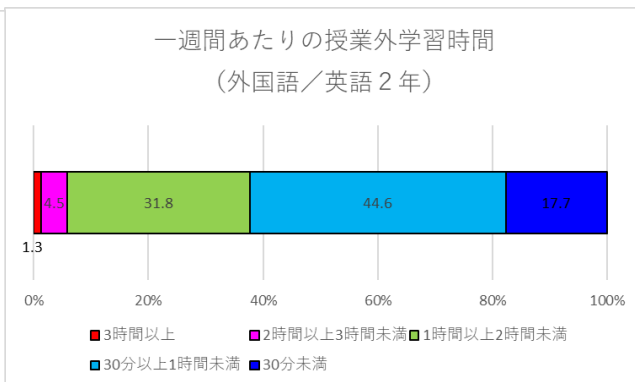
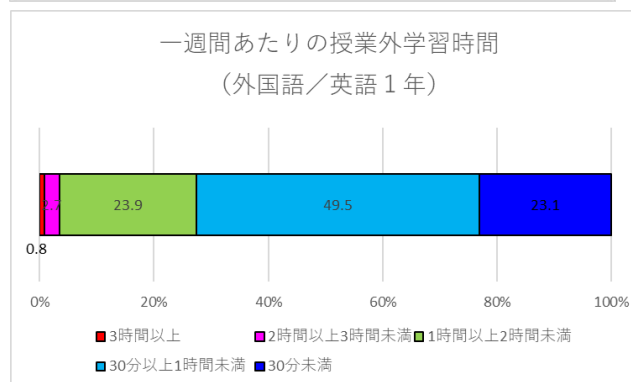
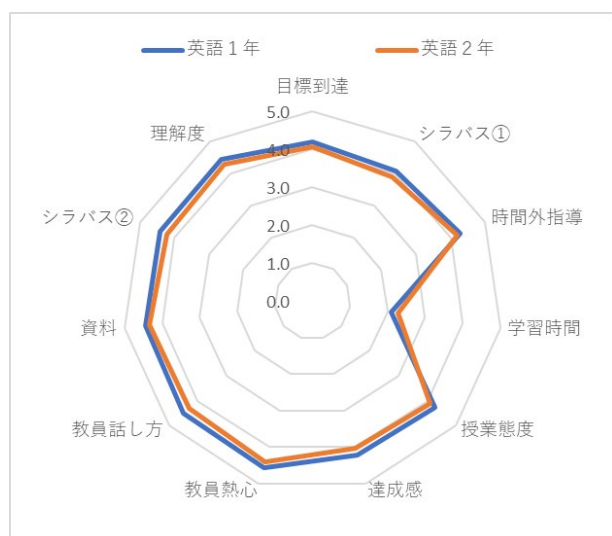
[英語]

英語 1 年次総括

英語 1 年次では、「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間に強い正の相関が認められた。また「教員の熱意・意欲」と「達成感」の間には弱い相関が見られた。一週間あたりの「授業外学習時間」に関しては、70%を超える学生が1時間未満と回答している。

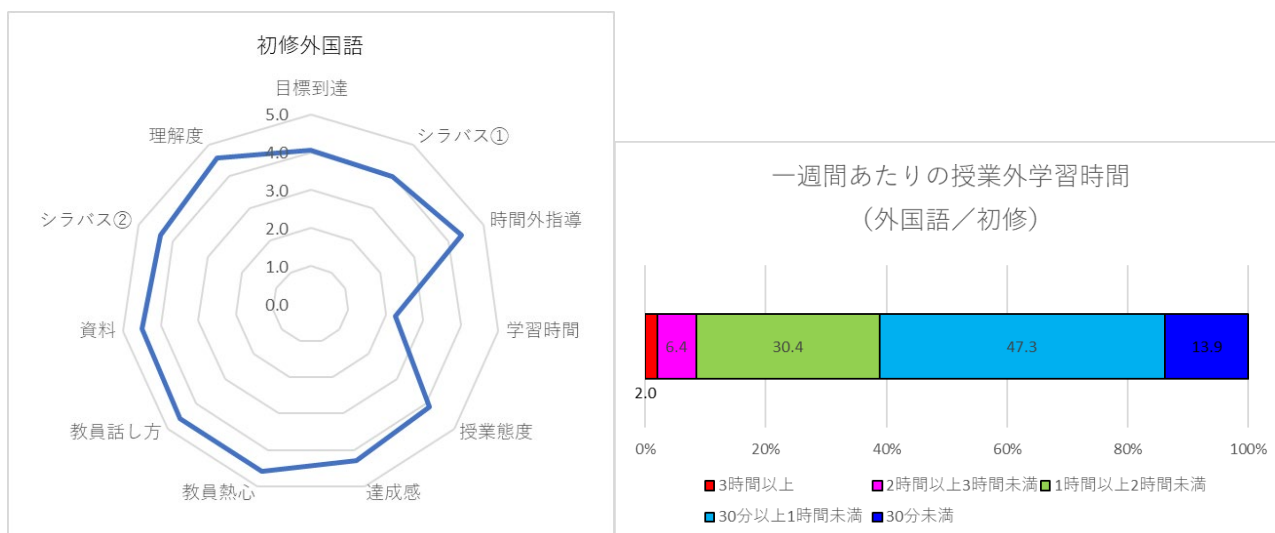
英語 2 年次総括

英語 2 年次では、一週間あたり 1 時間以上の「授業外学習時間」を確保していると回答した学生が 37%強となっており、昨年度とほぼ同様の値であった。「教員の熱意・意欲」と「達成感」，「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」との間には、強い正の相関が認められ、こちらも昨年度と同様の傾向を示している。



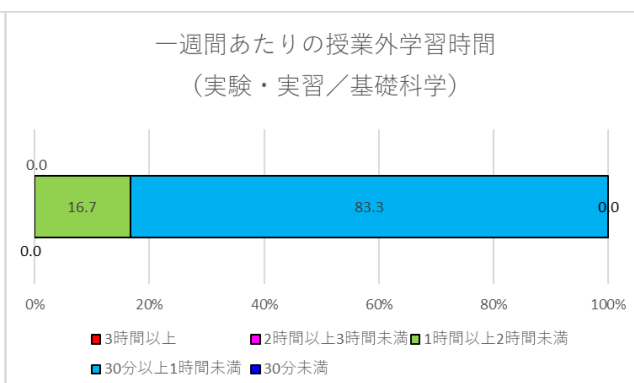
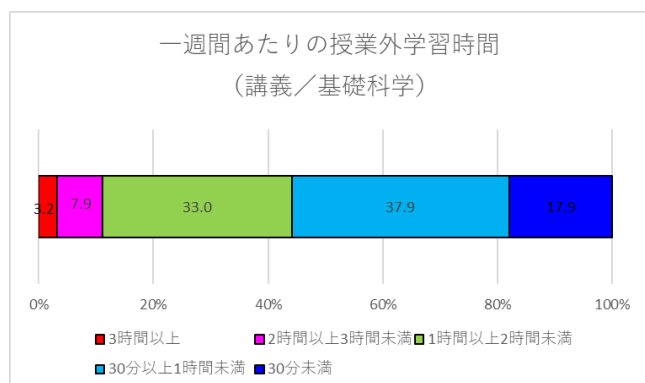
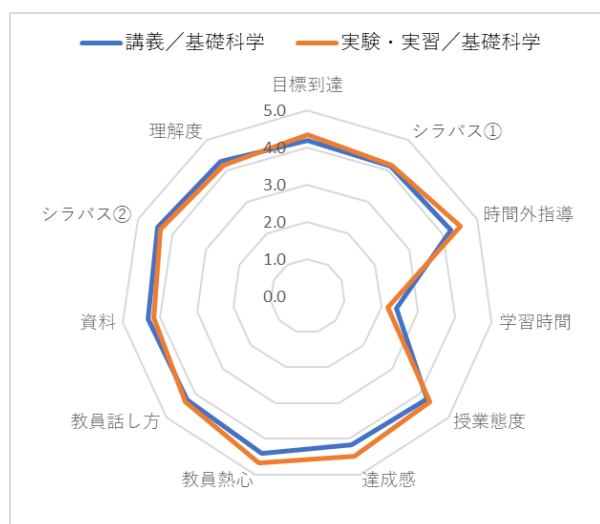
[初修外国語]

〔初修外国語〕では、「教員の熱心度」が高い値であるので、授業実施内容に関するアンケート項目の「教員の話し方」、「資料の見やすさ」、「学生の理解度確認」も高い値を示している。相関分析では、「教員の熱意・意欲と達成感」、および「適切な授業外学習時間が課されていたかと達成感」との間に相関関係があった。一週間あたりの「授業外学習時間」は、30分以上1時間未満の学生と1時間以上2時間未満の学生を合わせると、約80%である。初修外国後の「初級」の授業は、1単位であることを考慮すると、受講生のレベルを考慮した適切な量の授業外学習が課されていると考えられる。



5. 基礎科学科目

〔基礎科学科目（講義）〕は，講義科目全体の平均とくらべて，「授業外学習時間」が多めに，それ以外の各項目はほぼ同じとなっている。一週間あたりの授業外学習時間は，4 割以上（44.1%）が 1 時間以上であり，2 時間以上と答えた学生も 1 割を超えている（11.1%）。「教員の熱意・意欲」および「適切な授業外学習時間が課されていたか」と「達成感」のあいだに弱い正の相関がみられるが，それ以外の項目間には相関は見られない。〔基礎科学科目（実験・実習）〕は，サンプル数（授業数）が少ないため，参考データである。



6. まとめ

講義科目、演習科目、外国語科目に大別した集計結果は、図 1～3 の通りである。学生自身について答える項目（番号 2～7）のうちにおいては、演習科目において「適切な授業外学習」，「受講態度」，「達成感」の項目で肯定的な回答割合が高い。学生が行う「授業外学習時間」は、演習科目と外国語科目においてポイントが高い。

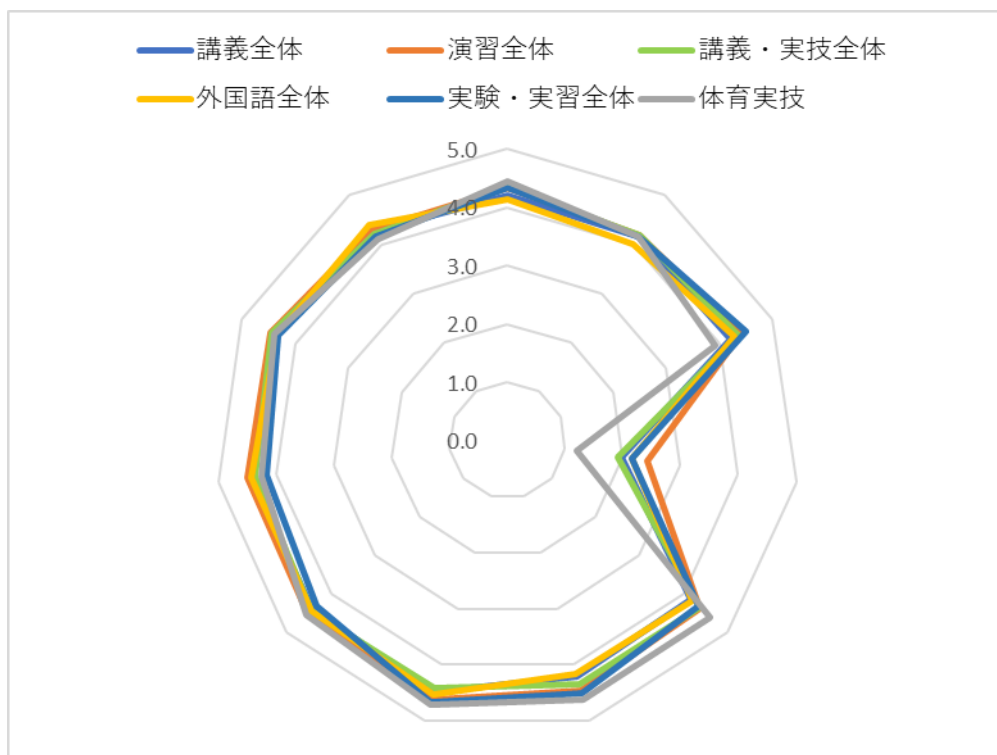
授業および教員に関する項目（番号 10～14）においては、講義科目、演習科目、外国語科目ともに全体の傾向とほぼ一致している。いずれも「教員の熱心度」のポイントが高く、全体として熱心な授業が行われていることがうかがえる。全ての授業において規定の授業回数は確保されており、必要に応じて授業時間分の学修の補充措置がなされている。

各科目区分の 11 項目に関する回答の傾向は、以下のレーダーチャートのように、科目区分間ではほぼ同じ傾向を示す。大学設置基準によって必要とされる授業時間の 3 倍の予習・復習時間を基準とすると、これまで同様、「授業外学習時間」が他の項目と比較して大きく下回る結果となっている。

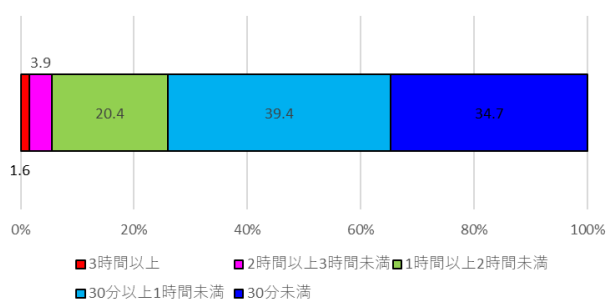
基盤系、教養系、外国語、基礎科学科目の科目区分ごとに比較した場合、学生自身について答える項目（項目 2～7）のうち、「達成感」への肯定的な回答割合が高いのは、[人文・社会]，[環境・健康（環境）]，[環境・健康（健康）]の各演習科目と[体育実技]であった。基盤系の[データサイエンスリテラシー]では、「達成感」を感じている学生は昨年度の同期 3.8 ポイントだったが、4.0 ポイントにアップした。また、昨年度同期と比べて、基盤系の[科学史]と[人文・社会]の講義科目、[環境・健康（健康）]の講義科目は受講登録者数が増加し、なおかつ「達成感」への肯定的な回答割合が増えている。学生が行う「授業外学習時間」については、演習科目と外国語科目のほか、基礎科学科目の講義において比較的ポイントが高い。全体を通して、学生の「達成感」と、学生が感じる「教員の熱心さ」との間には正の相関関係が認められる。

「学生による授業アンケート」は令和 2 年度から対象科目全てを WEB にて実施し、5 年間が経過した。紙媒体で実施をしていたときの回答率には及ばないものの、[自然・技術]演習科目や[環境・健康（環境）]演習科目、[体育実技]，[英語]（1・2 年次），[初修外国語]，[基礎科学科目]の実験・実習における回答率は 5 割を超えており、全体として 4 割程度の回答率が得られている。引き続き、各授業においてアンケート回答時間の確保と受講生へのアンケート協力の呼びかけをお願いしたい。

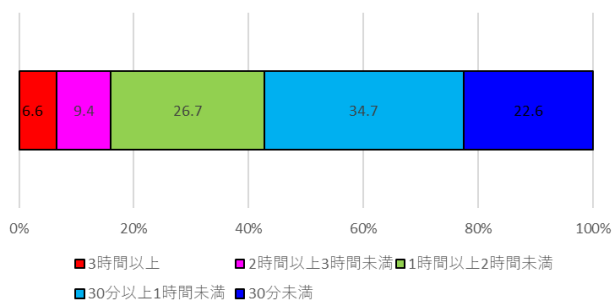
アンケートの自由記述部分に書かれた意見に対しては、授業担当者は学内ポータルサイトより担当科目の回答状況を確認し、必要に応じて回答している。本総括は全学教育センターの教員会議において報告・確認し、ここに公表している。



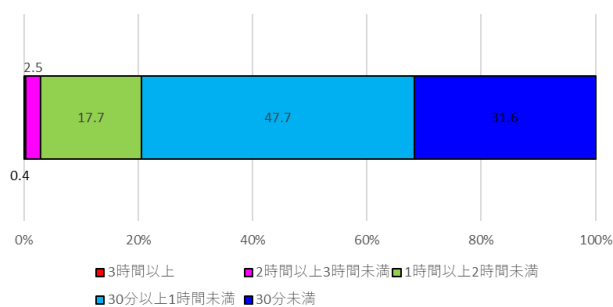
一週間あたりの授業外学習時間（講義）



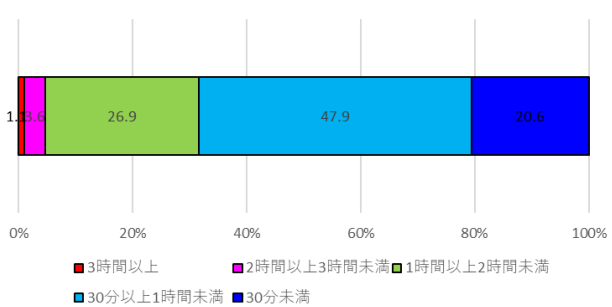
一週間あたりの授業外学習時間（演習）



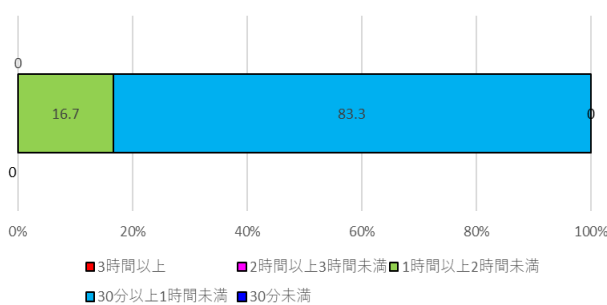
一週間あたりの授業外学習時間（講義・実技）



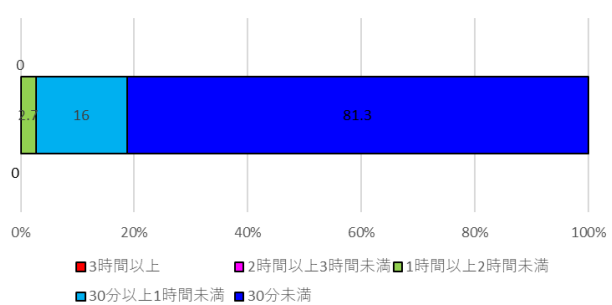
一週間あたりの授業外学習時間（外国語）



一週間あたりの授業外学習時間（実験・実習）



一週間あたりの授業外学習時間（体育実技）



共通教育授業アンケート(R6後期)平均値一覧

集計区分			受講登録者 数 (人)	回答者 数 (人)	回答率	設問1 必修・選択	設問2 目標への 到達	設問3 シラバス は役に 立ったか	設問4 適切な 授業外学 習	設問5 授業外学習 時間	設問6 授業態度	設問7 達成感を得 られたか	設問10 教員の熱心度	設問11 教員の話し 方	設問12 資料等 見易さ	設問13 シラバスに 沿った授業	設問14 学生の理 解度確認	
基盤系	データサイエンスリテラシー	講義	1199	208	17.3%	0	4.1	3.9	4.2	2.3	4.2	4.0	4.1	3.9	4.0	4.3	3.9	
		統計	254	120	47.2%	0	4.2	4.3	4.3	1.7	4.1	4.3	4.5	4.5	4.7	4.6	4.4	
		科学史	434	122	28.1%	0	4.2	4.1	4.3	2.2	4.0	4.2	4.5	4.3	4.4	4.2	4.2	
		現代社会論	970	311	32.1%	0	4.3	4.2	4.2	1.9	4.3	4.3	4.6	4.6	4.6	4.5	4.3	
		健康	講義・実技	1163	237	20.4%	0	4.3	4.2	4.4	1.9	4.4	4.3	4.4	4.5	4.4	4.4	4.2
教養系	人文・社会	講義	2283	888	38.9%	0	4.2	4.2	4.2	1.8	4.1	4.3	4.6	4.6	4.5	4.4	4.3	
		演習	552	247	44.7%	0	4.4	4.1	4.5	2.5	4.4	4.5	4.7	4.6	4.5	4.4	4.4	
	自然・技術	講義	1324	592	44.7%	0	4.1	4.2	4.1	1.7	4.1	4.1	4.5	4.4	4.5	4.5	4.2	
		演習	449	238	53.0%	0	4.2	4.1	4.3	2.5	4.3	4.3	4.5	4.4	4.4	4.4	4.1	
	環境・健康(環境)	講義	1308	423	32.3%	0	4.2	4.1	4.1	1.8	4.0	4.1	4.5	4.5	4.5	4.5	4.5	4.1
		演習	169	100	59.2%	0	4.5	4.3	4.5	2.2	4.4	4.6	4.7	4.6	4.6	4.6	4.4	
		環境・健康(健康)	講義	241	62	25.7%	0	4.2	4.1	4.3	1.9	4.1	4.3	4.5	4.5	4.5	4.5	4.4
			演習	125	31	24.8%	0	4.6	4.5	4.4	1.9	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5
外国語		体育実技	138	75	54.3%	0	4.4	4.1	3.9	1.2	4.6	4.6	4.7	4.6	4.3	4.4	4.1	
		英語1年	4292	2354	54.8%	0	4.2	4.1	4.3	2.1	4.3	4.2	4.6	4.5	4.5	4.4	4.4	
		英語2年	2212	1134	51.3%	0	4.1	3.9	4.2	2.3	4.1	4.0	4.4	4.3	4.3	4.2	4.3	
		初修外国語	738	404	54.7%	0	4.1	4.0	4.4	2.2	4.1	4.3	4.6	4.6	4.5	4.4	4.6	
基礎科学科目		講義	2375	875	36.8%	0	4.2	4.1	4.2	2.4	4.2	4.2	4.4	4.3	4.3	4.4	4.3	
		実験・実習	11	6	54.5%	0	4.3	4.2	4.5	2.2	4.3	4.5	4.7	4.3	4.2	4.3	4.2	
		講義全体	11735	3767	32.1%	0	4.2	4.1	4.2	2.0	4.2	4.2	4.5	4.4	4.5	4.4	4.3	
		演習全体	1323	619	46.8%	0	4.3	4.2	4.4	2.4	4.4	4.5	4.6	4.5	4.5	4.5	4.3	
講義・実技全体			1163	237	20.4%	0	4.3	4.2	4.4	1.9	4.4	4.3	4.4	4.5	4.4	4.4	4.2	
外国語全体			7242	3892	53.7%	0	4.1	4.0	4.3	2.2	4.2	4.2	4.5	4.5	4.4	4.4	4.4	
実験・実習全体			11	6	54.5%	0	4.3	4.2	4.5	2.2	4.3	4.5	4.7	4.3	4.2	4.3	4.2	
体育実技			138	75	54.3%	0	4.4	4.1	3.9	1.2	4.6	4.6	4.7	4.6	4.3	4.4	4.1	